

2WAY MAGNETIC TRIPOD & SELFIE STICK Bluetooth® Ver.5.2

2WAYマグネット吸着三脚自撮り棒

この度は本製品をご購入いただきありがとうございます。使用前に、本取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。読み終わったあとは、大切に保管してください。

内 容 物

- ① 2WAYマグネット吸着三脚自撮り棒.....1台 ② テスト用電池 (取りつけ済み)*.....1個
③ 取扱説明書兼保証書.....1部

※取りつけ済み電池はテスト用のため、使用時間を保証するものではありません。新しい電池をご準備することをおすすめいたします。

対応機種・OS

【マグネット吸着対応機種】 マグセーフ規格対応のiPhone12～16シリーズ
マグセーフ規格対応のスマートフォンケース

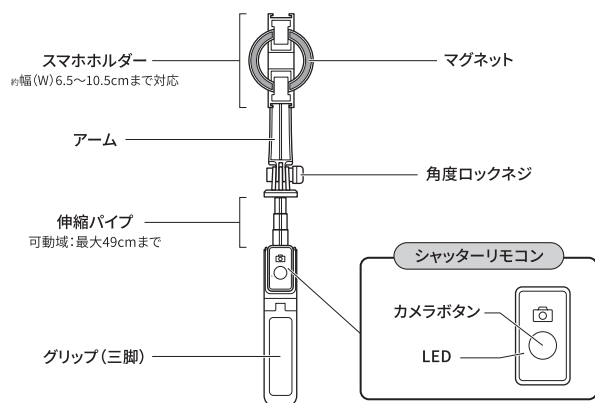
【ホルダー対応機種】 幅(W) 6.5～10.5cmのスマートフォン

※スマートフォンケース(マグセーフ非対応・形状・厚み・素材など)によっては取り付けできない場合があります。
ケースを取りはずして使用してください。

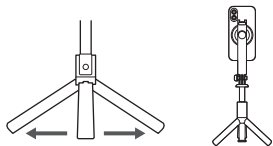
【シャッターリモコン対応】 OS5.1以上 / Android4.3以上
[音量+]ボタン操作でシャッターが切れるスマートフォン

各 部 名 称 と 特 徴

手持ち撮影(自撮り棒)



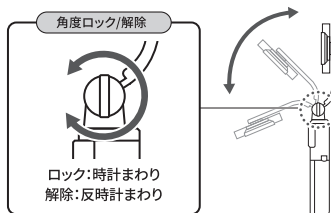
三脚撮影



●三脚(グリップ)部分を最大角度まで開き、伸縮パイプの長さを調整します。三脚と伸縮パイプの底が全て設置面に接するように置き、本体を安定させてください。

※三脚を使用する場合は平らで風の少ない場所で本製品が不安定な状態でないことを確認してから使用してください。本製品が倒れてけがや破損につながるおそれがあります。

アーム角度調節

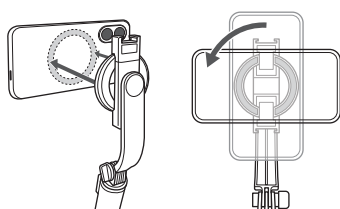


●角度ロックネジでアームの位置をお好みの撮影角度に調整し固定できます。
※必ず角度ロックネジを緩めてから組み立ててください。
※可動域を超えた無理な力をあたえないでください。

スマートフォンを取りつける

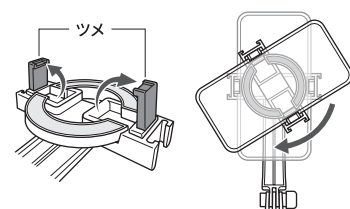
●本製品はマグセーフ対応機種とマグセーフ非対応機種で取り付け方法が異なります。
※それぞれの取り付けに対応する機種については【対応機種・OS】の項目をご確認ください。

マグセーフ対応機種



ホルダーのマグネット部分にマグセーフ対応スマートフォンを近づけ、マグネット吸着で取りつけます。スマートフォンを取りつける際に、お好みの角度に設置することが可能です。

マグセーフ非対応機種



ホルダー部分のツメを広げ、スマートフォンをホルダーにはさんで取りつけてください。ホルダーを回転することで、スマートフォンの角度を調節することが可能です。

※スマートフォンケースを取りつけている場合、マグネットの磁力が弱く落下する可能性があります。その場合はケースを取りはずして使用してください。
※クレジットカードやICカード、メモリー機器など磁気に影響を受けるものを近づけたり、スマートフォンと本製品との間に挟んだりすると内蔵データが消失・破損するおそれがあります。ケースに挟んでいる場合は必ず取りはずしてください。
※本製品は磁石を使用しているため、医療機器などには近づけないでください。思わぬ事故や誤作動でデータ消失・破損するおそれがあります。
※取り付けが不安定な場合(マグネットエリアからはずれているなど)、本製品が落下し破損やけがにつながるおそれがあります。必ず使用前にしっかりと取り付けられているか確認してください。
※スマートフォンに取りつけたままの移動は落下のおそれがあります。移動する場合や使用しない場合は本製品を取りはずしてください。

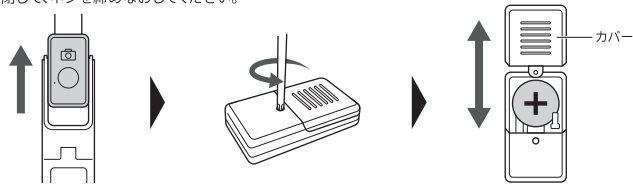
取扱説明書

シャッターリモコンを使用する

電池を交換する

- シャッターリモコン用の取り付け済み電池はテスト用のため、使用時間を保証するものではありません。新しい電池(コイン電池CR1632)をご準備することをおすすめします。
- 電池が切れた場合はコイン電池を交換してください。

1. 伸縮パイプを少し伸ばしシャッターリモコンをスライドさせ取りだします。
2. シャッターリモコンの背面にあるネジをプラスドライバーで取りはずし、カバーをスライドさせてはずします。
3. 新しい電池の+ (プラス) 面が上にくるようにセットします。
4. カバーを閉じて、ネジを締めなおしてください。



※シャッターリモコン内部の精密部分に触れないでください。また水気やホコリなど異物が入らないようにご注意ください。
※小さな部品やコイン電池は誤飲のおそれがあります。乳幼児やペットの手の届くところで電池交換をおこなわないでください。

ペアリング(接続)する

- はじめて使用する場合は、必ずペアリングをおこなってください。
- 接続機器によりペアリング方法が異なります。手順は一例です。接続機器側の取扱説明書をご確認ください。
- ペアリングサーチ中は本製品と接続したい機器を1m以内に置いてペアリングをおこなってください。
- 本製品は複数のデバイスを同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除してから使用してください。

デバイス名

2517_PHOTO-1

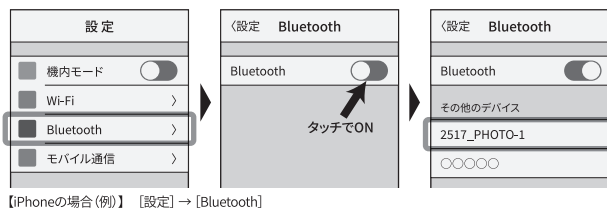
1. ペアリングをおこなう

シャッターリモコンのカメラボタンを長押しすると、電源がONになります。LEDが青色の点滅になり、自動でペアリングサーチモードに移行します。

※ペアリングサーチ中、無操作で約5分間放置すると自動で電源がOFFになります。

2. 接続したい機器に登録する

接続したい機器のBluetooth機能をONにし、デバイス名「2517_PHOTO-1」を選択します。
※機器側でデバイス名が検索されるまで時間がかかることがあります。
※機器側でPINコードの入力を求められた場合、「0000」を入力してください。



【iPhoneの場合(例)】 【設定】→【Bluetooth】

3. ペアリングの完了

シャッターリモコンのLEDの点滅が消灯するとペアリングが完了します。

4. カメラを起動し撮影する

スマートフォンのカメラを起動し、シャッターリモコンのカメラボタンを押すと撮影できます。

5. シャッターリモコンの電源をOFFにする

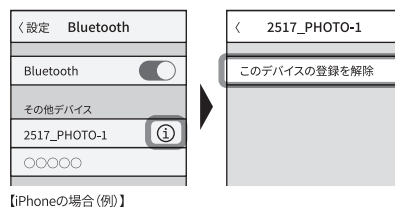
カメラボタンを長押しするとLEDが青色に点滅した後、消灯し電源がOFFになります。

- 2回目以降の使用では、シャッターリモコンの電源をONにすると、最後に接続された機器と約5～10秒ほどで自動でペアリングされます。
- 接続が切断されている場合は、再度ペアリングをおこなってください。

※[音量+]キー操作でシャッターが切れる機能を持たない機種ではシャッターリモコン操作ができません。
※対応機種でカメラボタンが操作できない場合、カメラの設定から[音量キーの設定]→[シャッター]に切り替えてください(スマートフォンによって設定方法は異なります)。
※ペアリング接続範囲は約10mですが、本製品とペアリング機器との間に障害物がある場合などは、接続可能範囲が変動します。
※自動接続がされない場合は、機器のBluetooth設定がONになっているかご確認ください。
※機種によっては自動ペアリングがされない場合があります。接続機器側の取扱説明書をご確認ください。

ペアリングを解除する

接続機器側の設定より「2517_PHOTO-1」を選び、「このデバイスの登録を解除」を選択してください。解除が完了し、次回以降本製品の電源をONにしても自動でペアリングされなくなります。



【iPhoneの場合(例)】

※再度同じ接続機器とペアリングしたい場合はあらたに【ペアリング(接続)する】の手順をおこなってください。

安全上のご注意

警告

死亡または重傷を負うおそれがある内容

注意

軽傷や物的損害を負うおそれがある内容

行為を指示する内容

行為を禁止する内容

警告

車・オートバイ・自転車などの運転操作中には絶対に使用しない
交通事故の原因となります。

危険な場所では使用しない

踏切やプラットホームなど危険な場所での使用はしないでください。事故の原因となります。

分解・改造・修理しない

感電・故障のおそれがあります。

火に投入したり、加熱しない

火災・けがを負うおそれがあります。

水につけたり、濡れた手で触らない

防水仕様ではありません。発火・感電のおそれがあります。

次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止する

・異臭・異音・煙が出る　・正常に動作しない・本体に変形・損傷がある　など
発火・感電のおそれがあります。

次のような場所で使用・保管・放置しない

・水気のある場所　・湿気やホコリの多い場所　・火気の近くや可燃性のものの近く
・強い磁力や静電気の発生する場所　・衝撃や振動が加わる場所　・炎天下の車内など高温になる場所
・氷点下の気温が続く場所　・一般の電話機・テレビ・ラジオなど強い電波の近く　など
発火・感電・故障のおそれがあります。

雷が鳴ったらただちに使用をやめる

感電のおそれがあります。

小さなお子様やペットの手が届く場所で使用・保管・放置しない

小さな部品やコイン電池は誤飲のおそれがあります。窒息・誤飲など思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

磁気を帯びたものを近づけたりしない

クレジットカードやICカード、メモリー機器など磁気に影響を受けるものを近づけたり、スマートフォンと本製品との間に挟んだりすると内蔵データが消失・破損するおそれがあります。ケースに挟んでいる場合は必ず取りはずしてください。

病院内、医療機器の近くで使用しない

本製品の電波がペースメーカーや医療機器に悪影響を及ぼすおそれがあります。ペースメーカーを使用している場合、本製品の使用にあたり医師とご相談ください。

航空機内で使用する場合、航空会社の指示に従う

通信システムを妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

無線機器の取り扱いについて指示されている区域などでは指示に従う

無線機器を妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

周囲の人や物にあたらないか確認してから使用する

自撮り棒として使用する場合は周囲の人や物にあたらないか、安全を確認してください。けがや思わぬ事故の原因となります。

使用する前にしっかりと取りつけられているか確認する

取りつけが不安定な場合（マグセーフエリアからはずれているなど）、本製品が落下し破損やけがにつながるおそれがあります。

安定した場所で使用する

三脚を使用する場合は平らで風の少ない場所で本製品が不安定な状態でないことを確認してから使用してください。本製品が倒れてけがや破損につながるおそれがあります。

投げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたり、無理に接続しない

バッグなどに入れて持ち運ぶ場合は、強い衝撃が加わらないよう十分ご注意ください。故障・破損のおそれがあります。

海外で使用しない

本製品は日本国内専用です。国によっては電波使用制限法があり、海外で本製品を使用した場合、罰せられるおそれがあります。

お手入れについてのご注意

●お手入れはUSBケーブルをはずした状態で、乾いた布や綿棒で行ってください。
●ベンジン・シンナー・アルコールなど揮発性有機溶剤の含まれるものを使用しないでください。
●液体（水・汗など）や異物（ホコリなど）が付着した場合は、必ず拭きとってください。

使用上ご注意

●Bluetoothの接続についてスマートフォンとシャッターリモコンの間に障害物があったり、距離が離れすぎていると接続できずカメラボタンが操作できない場合があります。
●使用しない場合はシャッターリモコンの電源を切っておくことをおすすめします。他のBluetooth機器からの接続要求にตอบสนองするため常に電池を消耗しています。
●[音量+]キーで撮影ができない機種はシャッターリモコンの使用ができません。
●思わぬ事故が発生しないよう目の届く範囲で充電・使用してください。
●スマートフォンケースを取りつけている場合、マグネットの磁力が弱く落下する可能性があります。その場合はケースを取りはずして使用してください。
●スマートフォンケースの形状によってはスマホホルダーに取りつけできない場合があります。ケースを取りはずしてからご使用ください。
●スマートフォンに取りつけたままの移動は落下のおそれがあります。必ず使用しない場合は本製品を取りはずしてください。
●組み立てや折りたたみ時、またスマートフォンの取りつけの時に手や指を挟まないようご注意ください。
●本製品は家庭用です。家庭用以外での使用はしないでください。

Bluetooth® 電波についてのご注意

- 本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。Wi-Fi電波は2.4GHz帯と5GHz帯の2種類を使用しており、帯域が重複します。そのため公共の無線LAN環境では電波がお互いに干渉し、通信速度の低下や通信寸断が起きることがありますが、製品不良ではありません。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。

故障かな?と思ったら

〈シャッターリモコンについて〉

●ペアリングできない

○接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
○接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
○接続機器側の充電残量をご確認ください。充電残量が少ないとペアリングできない場合があります。
○接続機器を本製品の1m以内に置いて再度ペアリングをおこなってください。
○本製品はペアリングサーチ中、無操作で約3分間放置すると自動で電源がOFFになります。再度電源をONにしてペアリングをお試しください。

●ペアリング時に接続機器側にデバイス名が出てこない

○接続機器を再起動し、再度ペアリング操作をおこなってください。
○他に接続していた履歴がある場合、その機器と自動ペアリングが優先されている可能性があります。その接続機器のBluetooth機能を一度OFFにしてから、再度接続したい機器とペアリングをおこなってください。

●2回目以降使用時に自動的にペアリングされない

○接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
○接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
○他の機器に接続されている可能性があります。他の機器のBluetooth機能をOFFにし、接続したい機器と再度ペアリング操作をおこなってください。
○接続機種によっては自動ペアリングできない機種もあります。あらかじめご了承ください。

製品仕様

通信方式	Bluetooth Ver.5.2
最大通信距離 ^(※)	約10m
リモコン電池	コイン電池CR1632
サイズ	(折りたたみ時)約高さ(H)17×幅(W)6.3×奥行き(D)5cm
最大高	(自撮り棒使用時)約高さ(H)79cm / (三脚使用時)約高さ(H)77cm
伸縮パイプ	約長さ(L)0〜49cm
重量	約171g
耐荷重	約500gまで
材質	ABS樹脂/ステンレス

※接続距離は目安です。使用状況により異なります。

※本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ滅失・機器の故障などの損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。接続する機器の各種データはあらかじめバックアップを取ってからご使用ください。
※本来の用途以外のご使用はおやめください。本来の用途以外のご使用が原因の損害について、弊社は一切の責任を負いかねます。
※本製品の故障について、弊社の故意または重大な過失がある場合を除き損害補償の責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
※商品の仕様および外観などは商品改良のため予告なく変更させていただくことがございますのであらかじめご了承ください。
※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
※イラストはイメージです。

保証書

1. 保証期間内に本取扱説明書の使用方法や注意事項などに従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理や交換などをさせていただきます。**ご購入後はお買い上げ店のレシートと本保証書を一緒に保管してください。**
2. 保証を受ける場合は、お手元に商品と**ご購入時のレシート**を用意いただき、この取扱説明書をよくご覧になり、正しく使われているか確認されたうえでお問い合わせください。
3. 保証期間内でも下記の場合は保証を受けられない可能性があります。あらかじめご了承ください。
 - ・本書およびご購入時のレシートがない
 - ・本書にご購入日、お買い上げ販売店の記載がない、あるいはこれらの内容に相違がある
 - ・本取扱説明書の内容と異なった使用方法がみられる、または落下などの外的衝撃がある
 - ・天災や公害などによる故障および破損・紛失
 - ・付属品の破損・紛失
 - ・業務用としての使用など、一般家庭用以外に使用した場合の故障および損傷
4. 本書は再発行できませんので大切に保管ください。
5. 日本国外への配送対応はおこなっておりません。
6. 商品保証はご購入日から**6ヶ月間**となります。

お問い合わせ先

コーリユウ株式会社

〒653-0835 兵庫県神戸市長田区細田町4-1-20

TEL 050-3733-6051 (受付:平日10時〜17時)

MAIL info@koryultd.com

※電話がつかない場合や、平日10時〜17時以外のご連絡に関しましてはおそれいりますがメールにてご連絡ください。

品名	2WAYマグネット吸着三脚自撮り棒 2517/PHOTO-1 ☐ GY ☐ IV		
お買い上げ日	____年 ____月 ____日		
お客様	フリガナ お名前	〒 _____	
	電 話	(_____) _____	
	住 所	〒 _____	